

「とよたの梨」出荷ピーク JA梨部会が市長に出来栄を報告



JAあいち豊田梨部会の役員が7月28日、今年の梨の仕上がりや情勢、出荷状況を報告するために、豊田市の太田稔彦市長を表敬訪問します。

豊田市猿投地区（舞木町、乙部町など）と上郷地区は、梨の産地。今は中心品種の梨『幸水』の収穫がピークを迎えています。今年は病気も少なく、適度に雨も降り生育は順調。小玉傾向ですが、出荷量は期待できます。収穫後はJAあいち豊田選果場（四郷町）で非破壊（光センサー）による糖度選別を行い、「とよたの梨」のブランド名で豊田市や名古屋市の市場を中心に、岡崎、浜松にも出荷されます。

同JA梨部会は、おいしい梨を生産するだけでなく、エコファーマーやGAP（農作物の生産工程管理手法）に取り組み、安全・安心な梨を提供しています。

味・品質ともに消費者に喜ばれる梨の栽培を、生産者一同取り組んでいます。

この日は、JAあいち豊田と愛知県豊田加茂農林水産事務所にも訪問します。



▲出荷ピークの梨をもって表敬訪問します

令和4年 JAあいち豊田梨部会

部会長：梅村 和也(うめむら かずや)
栽培農家：43戸(部会員)
栽培面積：26.8ヘクタール
出荷予定：423トン
(令和3年度出荷量405トン)

取材日時

日時：7月28日（木） 10時30分～ 太田市長訪問
場所：豊田市役所 南庁舎5階 南53会議室
訪問者：JAあいち豊田梨部会 役員

※取材を希望される場合は、あらかじめご連絡をお願いします。

お問い合わせ先：

JAあいち豊田 営農部 猿投営農センター 選果場 担当：蟹江・岡本・中野

〒470-0373 豊田市四郷町森前187番地 電話(0565)46-2217

または、広報課 電話(0565)31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

